

Interlocal Adaptations to Climate Change in East and Southeast Asia:

Sharing Lessons of Agriculture, Disaster
Risk Reduction, and Resource Management

参加無料



気候変動適応書籍 出版記念シンポジウム

2021年 9月17日(金) 15:30~17:15

茨城大学地球・地域環境共創機構 (GLEC) では、これまで東南アジアにおける気候変動適応科学のための研究拠点ネットワーク形成を推進してきました。今秋、その成果としてシュプリンガー (Springer) 社よりオープンアクセス書籍が出版されます。この書籍はオンラインから無料で閲覧できます。今回、この出版を記念して、日本・タイ・インドネシア・フィリピン・ベトナム等の執筆者たちによるシンポジウムを開催します。本シンポジウムでは、執筆関係者が一堂に会し、書籍の内容を振り返りつつ、農業・防災・資源管理等に関する気候変動の“インターローカル”な適応について考えていきます。シンポジウムは英語で実施されますが、同時通訳が入ります。ぜひ気軽にご参加ください。

プログラム

- 【挨拶】 伊藤 哲司 (茨城大学教授)
- 【書籍紹介】 田村 誠 (茨城大学准教授)
- 【記念講演】 Prof. Juan M. Pulhin (フィリピン大学ロスバニョス校教授)
- 【執筆者によるコメント】
- 【パネル討論】

Zoomで配信予定 (英語、日英同時通訳有)。参加登録は
<https://www.glec.ibaraki.ac.jp/sympo2021/> をご覧ください。



問い合わせ先: 茨城大学GLEC TEL: 029-228-8787 Email: glec-anet@mli.ibaraki.ac.jp